

2026年6月吉日

学校長 殿

沖縄タイムス社  
文化事業本部長 與那原良彦  
(公印 省略)

## 第74回全琉小・中・高校 図画作文書道コンクール作品募集のお知らせ

謹啓 時下、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より弊社の「全琉小・中・高校 図画作文書道コンクール」(主催・沖縄タイムス社)を始めとした教育・文化事業に対し多大なるご支援とご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今年も下記日程で作品応募を受け付けます。お手数ですが、同封の募集要項及び本文書を担当の先生に回覧して頂きますようお願い致します。応募要項は、昨年と変更箇所がありますので、同封資料をご確認のうえご応募下さい。今年も、たくさんの作品をお待ちしております。

謹白

### 【作品受付日程・場所など】

学校ごとにまとめて応募して下さい  
窓口での受付は大変込み合うため郵送での受付を推奨しております

- ◆郵送 9月7日(月)～17日(木) ※17日必着  
〒900-8678 那覇市久茂地 2-2-2  
沖縄タイムス社 事業局文化事業部 「全琉小・中・高校図画・作文・書道コンクール」係
- ◆窓口 <受付時間:午後1時～午後6時>  
9月10日(木) 名護市港区公民館 (名護市港)  
9月11日(金) 沖縄市商工会議所 (沖縄市中央)  
9月14日(月)～17日(木) タイムスホール (那覇市久茂地)
- ◆応募料 1点につき200円×作品数 + 返却(発送)手数料 1校700円※ =合計額  
※燃料費高騰による郵送費値上げのため、返却発送手数料を500円→700円に改定させていただきます。事業継続のためご理解ご協力賜りますよう宜しくお願い致します。
- ◆審査結果 10月28日(水)予定 入賞作品・受賞者名(最優秀賞、優秀賞、優良賞)を新聞で発表  
11月6日(金)～8日(日) 「最優秀賞」作品展(タイムスギャラリー)  
11月7日(土) 「最優秀賞」表彰式 (※佳作までの受賞者には学校へ賞状を送ります)

【問い合わせ】 沖縄タイムス社 事業局文化事業部 (担当:柳、小師)

電話:098-860-3588(平日10時～17時) FAX:098-860-3493

メール:zuga-sakubun-syodou@okinawatimes.co.jp

# 第74回全琉小・中・高校 図画・作文・書道コンクール応募要項

【主催】 沖縄タイムス社

【協力】 大栄空輸 【後援】 沖縄県、沖縄県教育委員会、沖縄県高等学校長協会、沖縄県小・中学校長会、  
沖縄県PTA連合会、日本教育公務員弘済会沖縄支部、琉球放送、琉球朝日放送、FM沖縄

【ねらい】・図画(絵画)＝児童生徒が感じたことや考えたこと、体験したことを伸び伸びと表現し創造性・感性を高める。

・作文(散文・韻文・創作文)＝児童生徒が生活から感じたことや考えたことを文章で表すことを奨励し、  
書く力を育み、知性の豊かな人間形成を目指す。※読書感想文は対象外。

・書写、書道＝文字を正しく、美しく書く態度や技能を育て、創造的な自己表現力を高める。

## 作品応募受付

※作品提出や参加料の支払いに追加がないよう、一度にまとめてご応募下さい。  
※窓口での受付は大変込み合いますので、郵送受付を推奨しています。

【規定】・学校単位でまとめて応募すること。(沖縄県内に在住、在学の児童生徒であること。)

・要項に違反した作品は審査対象外(落選)とする。

・作品はいずれも未発表の作品であること。ただし、学校内のコンクールは除く。

【受付期間、場所】 ※いずれも 受付時間は 午後1時～午後6時まで

▶郵送 9月7日(月)～17日(木) ※9月17日必着・締切厳守  
〒900-8678 那覇市久茂地2-2-2 沖縄タイムス事業局文化事業部  
「全琉小中高図画・作文・書道コンクール」係

▶出張 9月10日(木) 名護市港公民館 (名護市港 2-8-7)  
9月11日(金) 沖縄市商工会議所 (沖縄市中央 4-15-20)

▶本社 9月14日(月)～17日(木) タイムスホール (那覇市久茂地 タイムスビル3F)  
※専用の駐車場はありません、近隣の有料駐車場をご利用下さい

【応募料】

① **作品1点につき200円** × 作品数

【返却(発送)手数料】 ② **700円 ※学校ごと**

①+②の合計を支払う

※受付期間内に必ずお支払い下さい。受付後の返金はできません。  
※審査終了後、作品はすべて学校へ返却(発送)します。11月返却予定。  
※学校行事などで早めに返却希望の際は事前に事務局までご連絡下さい。

【支払い方法】

①受付時に現金払い ②銀行振込 ③現金書留

<注>お支払いに関する手数料や費用はおお客様のご負担となります

**銀行振込**

琉球銀行本店営業部(店番号201)(普通)1288416

株式会社沖縄タイムス社

※振込名義は学校名で (●●市立等は省く)

※振込が確認できる用紙を提出して下さい(作品と一緒にコピーを提出するかメールで送信)

## 【審査結果】

- ▶新聞発表 「最優秀賞」、「優秀賞」、「優良賞」は 沖縄タイムス別刷紙面(10月28日予定)で発表
- ▶最優秀賞作品展 11月7日(金)～9日(日) 「最優秀賞」作品を展示 (タイムス本社)
- ▶最優秀賞表彰式 11月8日(土) 「最優秀賞」受賞者へ賞状授与 ( // )
- ▶賞状発送 「佳作」までの入賞者には、作品返却時に賞状を送ります(11月下旬)

### 【注】賞状の訂正受付は2026年度内(2027年3月31日迄)

※学校でまとめて連絡して下さい。期限を過ぎての再発行はいたしません。

## 【出品時の注意】

- ・出品者は当コンクールに関わる広報・関連イベント等において、作品の写真・記事・映像などの新聞、テレビ、ラジオ、雑誌等の印刷物及びインターネットへ使用されることを承知し、掲載物と著作権を主催者に一任すること。
- ・氏名を公表できない、氏名の漢字についての特記事項などや、中学散文「創作文」出品がある場合は、作品カードの『連絡事項』箇所に明記すること。※名前公表NG ※海(海ではなく旧字の「海」)など
- ・他の作品の流用、模倣、盗用等(生成 AI の使用を含む)は行わないこと。また、著作権を侵害するような作品(出典の明示なく引用、無許諾、類似作品)と認められた場合は落選とする。
- ・応募作品の不可抗力による紛失、破損について主催者は責任を負いません。
- ・天変地異、その他やむを得ない事由により、安全かつ円滑なコンクール実施が不可能となった場合には、当コンクールを中止、延期、内容を変更する場合があります。

## 【作品返却】

- ・11月中旬頃より順次返却予定です。学校行事等で早めに返却希望の際は事務局にご相談下さい。
- ・審査終了後、作品はすべて学校へ返却します。事務局で破棄はいたしません。
- ・入賞作品の中から各市町村等で展示されることがあります。展示会終了後に各主催団体から直接学校に返却されます。
- ・高校絵画の作品返却は託送できません。審査後、指定の日時に沖縄タイムス社にて直接お受取り下さい。

※出品に関する資料は 沖縄タイムスホームページ▶ <http://www.okinawatimes.co.jp/> からダウンロードできます。こちらのQRコードをご利用下さい。



### 【お問い合わせ】

沖縄タイムス社 事業局文化事業部 (担当:柳、小師)

電話 :098-860-3588(平日 10時~17時)

FAX :098-860-3493

メール:zuga-sakubun-syodou@okinawatimes.co.jp

## ＜提出物の確認＞

提出物	備考
①応募点数表	応募点数、支払額、支払方法、担当者名、連絡先などを記入。
②応募者名簿	部門や学年ごとの順に分けて出品者名を記入。用紙は複数枚に分けても可。新聞や賞状の確認で使用するため、きれいに正しく書くこと。(Excel、Word など書式は自由)
③作品	作品を損ねないよう 部門、学年ごとに分けて提出。 (作品裏の右上に <b>作品カード【A】</b> を貼り付ける)
④作品カード	【注】作品カードの氏名や学年が「新聞」、「賞状」に掲載されます トラブル防止のため、作品カードの名前は、きれいに正しく書いて下さい
	◆作品カードA、B両方記入 ◆AとBは切り離さない ◆Aを糊付けBは糊付け禁止 ◆カードサイズは拡大縮小しない ◆過去のカードは使用しない [図画][書道]は作品裏の右上に、[作文]は最終ページに白紙を一枚追加し右上に貼る  氏名を公表できない、氏名の漢字についての特記事項は、作品カード[連絡事項]箇所に ※名前公表NG ※例:海 (海ではなく旧字の「海」)など明記。
⑤応募料	(応募料)200円×作品数 + (返却発送手数料)700円 = 合計金額

## ＜作品カードの記入例＞

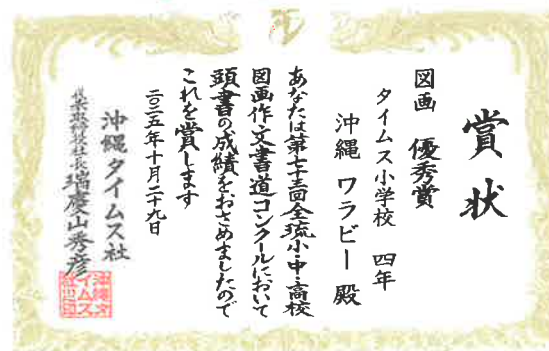
＜第74回全琉小中高校図画作文書道コンクール＞			
作品カード【B】 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">Bは貼り付け禁止</span>			
学校コード	学年	部門 <small>※番号記入→</small>	応募部門
C-1948	4年	①図画・絵画 ②散文 ③韻文 ④創作文 ⑤書道	①
学校名	※〇〇市立は書かない タイムス小学校		
名前 <small>(ふりがな不要)</small>	※姓(苗字)と名前の間スペースをあける 沖縄 ワラビー		
※連絡事項	※ワラビーは漢数字の一ではなく片仮名の一 ※創作文		
題名	夏休みの思い出		
特別支援	小学部	中学部	高等部
※特別支援学級・学校の生徒は 赤字で○を記入 →	○		
<small>事務局記入欄</small>			
最優秀賞	優秀賞	優良賞	佳作

特別支援の生徒は○を記入する

※中学作文で創作文を出品の際は記入する



【注】カードの名前が「新聞」や「賞状」に載るので  
きれいに正しく書いてね！



## <作品提出時の注意点>

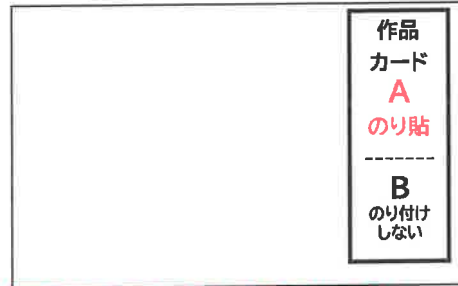
※作品おもて(表)に学校名は書かない      ※カードBは糊付けしない

### 【図 画】 (表)



※画用紙サイズ四つ切り大

### 作品裏面の右上に貼る↓ (裏)



※高校絵画は額装かパネル張り仕様

### 【作 文】

最終ページに用紙1枚追加し裏面の右上に作品カードを貼る。

原稿用紙は二つ折りにし、必ずページ番号をつけてつづりホッチキスで止めること。

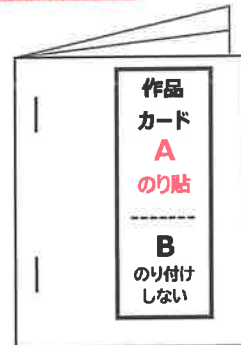
※B4 原稿用紙

※読書感想文は対象外

1 ←ページ番号を書くこと		
		夏休み
		二年
		沖縄ワラビー

(表)

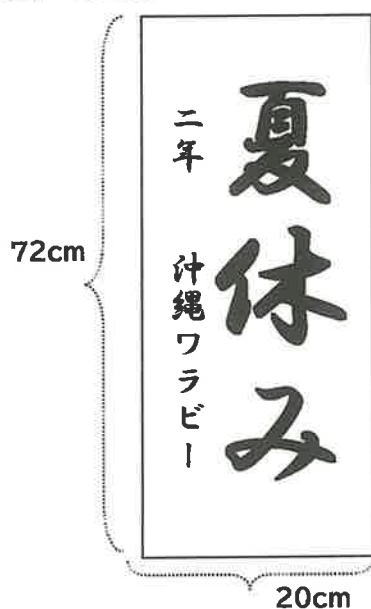
学校名は  
書かないよ



(裏)

### 【書 道】

### 作品裏面の右上に貼る ↓



(表)

#### (小学生の作品例)

1・2年

ひらがなのみか漢字1文字  
含む3~4文字程度

3・4年

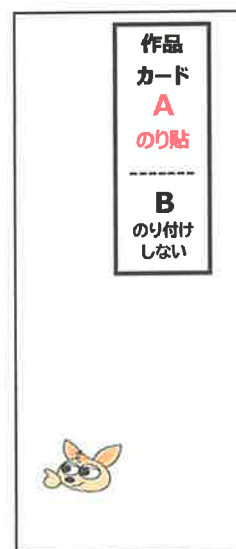
漢字含む4文字程度

5・6年

漢字のみか、ひらがな1文  
字含む4~5文字

※半紙は選外

サイズ注意=33.3cm×24.3cm



(裏)

# < 小学校 >

## ■ 図画

- ①応募は1人1作品まで。学年、学校での枚数制限は設けない。学年別にまとめて提出すること。
- ②クレヨン画、水彩画、アクリル画、版画、素描、平面デザインなどとし、原則として画用紙に描くものとする。
- ③大きさは四つ切り大(382mm×542mm)以内。それより小さい作品は四つ切りの台紙に貼って出品する。
- ④作品カードは、用紙の裏面右上に貼り付け、作品よりはみ出ないようにする。(カードA部分を糊付け)
- ⑤児童の発達段階をふまえた個性豊かな作品とし、参考作品等の模写、指導過多の作品にならないこと。

## ■ 作文

### ※読書感想文は対象外とする

#### < 出品制限について >

- ・1校につき、各学年から 散文5作品、韻文5作品まで とする。
- ・散文と韻文(詩・短歌・俳句)の両部門に応募可。
- ・原稿は二つ折りにし、必ずページ番号をつけてつづり、ホッチキスで止めること。
- ・作品カードは最終ページの後ろに白紙を一枚追加し、その右上に貼る。(カードA部分を糊付け)

### I. 散文部門

- ①応募は1人1作品まで。
- ②題名の次の行には「学年、氏名」のみを記入。学校名は記入しないこと。
- ③作品は児童の直筆を原則とする。但し、児童が直筆で作成できない環境にある場合に限り代筆・パソコンによる作成を認める。この場合、作品カードに理由を明記すること。
- ④文字・枚数制限は以下の通り。学校名入りの原稿用紙は使用不可。

小学校1年生	400～600字以内	196字詰めか195字詰め原稿用紙の約2枚～3枚 B4判400字詰め原稿用紙の約1枚～1枚半
小学校2年生	680～800字以内	196字詰めか195字詰め原稿用紙の約3枚半～4枚 B4判400字詰め原稿用紙の約1枚半～2枚
小学校3・4年生	1000字～1200字以内	B4判400字詰め原稿用紙の約2枚半～3枚
小学校5・6年生	1400字～1600字以内	B4判400字詰め原稿用紙の約3枚半～4枚

### II. 韻文(詩・短歌・俳句)部門

- ①韻文部門は1人で最大3作品(詩、短歌、俳句それぞれ)に応募できる。
- ②詩1編(題名を記入、枚数制限なし)、短歌3首、俳句3句でそれぞれ1作品とする。3首、3句に満たない作品は審査対象外とする。(短歌、俳句は題名無し。一行目に「学年、名前」を記入する。)
- ③作成方法については散文部門と同様とする。

## ■ 書道【書写】

- ①応募は1人1作品まで。学年、学校での制限は設けない。学年別にまとめて応募すること。
- ②作品の表左側には 学年と氏名だけを書く、学校名や階級は記入しない、  
学校印も押さないこと。
- ③用紙のサイズは720mm×200mm。半紙や規定外のサイズは審査対象外とする。
- ④作品は本表装又は仮巻きにせず作品のままとし、作品カードを裏面右上に貼る。(カードA部分を糊付け)
- ⑤課題は自由とするが、学校書写の教科書などの課題に準じ、学年相応の作品とする。  
(楷書のみ)課題と落款(名前)が審査の対象となる。 ※誤字がないようにする。
- ⑥作品は ▶1・2年＝ひらがなのみか漢字1文字含む3～4文字程度、  
▶3・4年＝漢字含む4文字程度 ▶5・6年＝漢字のみか、ひらがな1文字含む4～5文字程度
- ⑦応募作品には“水洗いで落ちる墨汁(練習用)”や筆ペンは使用しないこと。

## < 中学校 >

### ■ 絵画

- ① 応募は1人1作品まで。学年、学校での制限は設けない。学年別にまとめて提出すること。
- ② クレヨン画、水彩画、アクリル画、版画、素描、平面デザインなどとし、原則として画用紙に描くものとする。
- ③ 大きさは四つ切り大(382mm×542mm)以内。それより小さい作品は四つ切りの台紙に貼って出品する。
- ④ 作品カードは、用紙の裏面右上に貼り付け、作品よりはみ出ないようにする。(カードA部分を糊付け)
- ⑤ 生徒の発達段階をふまえた個性豊かな作品であること。

### ■ 作文

< 出品制限と提出方法について > ※読書感想文は対象外とする

- ・1校につき、各学年から 散文5作品、韻文5作品まで とする。
- ・散文と韻文(詩・短歌・俳句)の両部門に応募可。
- ・作品は生徒の直筆を原則とするがパソコン使用も可能とする。
- ・原稿は二つ折りにし、必ずページ番号をつけてつづり、ホッチキスで止めること。
- ・作品カードは最終ページの後ろに白紙を一枚追加し、その右上に貼る。(カードA部分を糊付け)

#### I. 散文部門

- ① 応募は1人1作品まで。(創作文含む※創作文は作品カードの連絡事項に「創作文」と明記すること。)
- ② 題名の次の行には「学年、氏名」のみを記入。学校名は記入しないこと。
- ③ 400字詰め(B4判)原稿用紙を使用。枚数は約4～6枚(1600字以上2400字以内)。  
学校名入りの原稿用紙は使用不可。

#### II. 韻文(詩・短歌・俳句)部門

- ① 韻文部門は1人で最大3作品(詩、短歌、俳句それぞれ)に応募できる。
- ② 詩1編(題名を記入、枚数制限なし)、短歌3首、俳句3句でそれぞれ1作品とする。3首、3句に満たない作品は審査対象外とする。(短歌、俳句は題名無し。一行目に「学年、名前」を記入する。)
- ③ 作成方法については上記、散文部門と同様。

### ■ 書道【書写】

- ① 応募は1人1作品まで。学年、学校での制限は設けない。学年別にまとめて応募すること。
- ② 作品の表左側には 学年と氏名だけを書くこと。学校名や階級は記入せず、学校印も押さないこと。
- ③ 用紙サイズは720mm×200mm。半切画仙紙(1350mm×350mm)も可。規定外のサイズは審査対象外とする。
- ④ 作品は本表装や仮巻きにせず作品のまま提出し、作品カードを裏面右上に貼る。(カードA部分を糊付け)
- ⑤ 色画仙紙、料紙は使用しないこと。
- ⑥ 課題は自由とするが、学校書写の教科書などの課題に準じ、学年相応の作品とする。課題と落款(名前)が審査の対象となる。
- ⑦ 作成方法: 書写とする(楷書、行書のみ)。草書、旧字体、古典の仮名・漢字、臨書作品は審査対象外とする。
- ⑧ インクがにじみ出て他の作品を汚すこともあるので、応募作品には“水洗いで落ちる墨汁(練習用)”や筆ペンは使用しないこと。

## < 高等学校 >

### ■ 絵画・デザイン (平面作品のみ)

- ①応募は1人1作品まで。
- ②表現技法や材料などは自由。作品は未発表のものに限る。
- ③作品は 額装かパネル張り仕様 とすること。
- ④絵画:大きさ 50号(116cm×116cm)以内。デザイン:大きさ B1(103.0 cm×72.8 cm)以内。
- ⑤作品カードは裏面右上に貼り、作品よりはみ出ないようにする。(カードA部分を糊付け)
- ⑥著作権を侵害しないように各自で権利処理を行なった後に応募すること。類似作品や著作権を侵害するような作品と認められた場合は落選とする。
- ⑦高校絵画の作品は託送での返却はできません。審査終了後に各学校に返却日時を連絡しますので、指定日時に沖縄タイムス社にて直接お受け取り下さい。

### ■ 作文

#### < 出品制限と提出方法について >

- ・1校につき 各学年から散文5作品、韻文5作品、創作文5作品まで とする。  
(散文、韻文、創作文すべての部門に応募可能。)
- ・作品(散文、創作文)は原則パソコンを使い、「原稿用紙」の体裁で提出する。(スマートフォンなど電子機器での入力も可。ただし、生徒がパソコンで作成できない環境にある場合は直筆による作成を認める。※原稿データの提出を依頼する場合があります。)
- ・散文、韻文(詩)、創作文は「題名」の次の行に「学年、氏名」を記入、学校名は記入しないこと。  
短歌、俳句は「題名」無し、一行目に「学年、氏名」を記入、学校名は記入しないこと。
- ・原稿用紙は二つ折りにし、必ずページ番号をつけてつづること。
- ・作品カードは最後のページの後ろに白紙を一枚追加し、その右上に貼ること。(カードA部分を糊付け)

#### I. 散文部門

- ①応募は1人1作品まで。
- ②枚数:400字詰め(B4判)原稿用紙の体裁を使用し、枚数は8~10枚(3,200~4,000字)とする。  
※8枚目を満たすこと。

#### II. 韻文(詩・短歌・俳句)部門

- ①原則、生徒の直筆とする。但し、直筆で作成できない環境にある場合に限り代筆・パソコンによる作成を認める。この場合、作品カードの備考欄に理由を明記すること。
- ②詩1編(題名を記入、枚数制限なし)、短歌3首、俳句3句でそれぞれ1作品とする。韻文部門は1人で3作品(詩、短歌、俳句それぞれに)応募できる。
- ③400字詰め(B4判)原稿用紙の体裁で提出する。

#### III. 創作文部門

- ①応募は1人1作品まで。
- ②作品は原則、パソコンを使い(スマートフォンなど電子機器での入力も可。ただし、生徒がパソコンで作成できない環境にある場合は直筆による作成を認める)、原稿用紙の体裁で提出する。
- ③枚数:400字詰め(B4判)原稿用紙16枚~20枚以内(6,400~8,000字)とする。  
※16枚目を満たすこと。

## < 高等学校 >

### ■書道

- ①応募は1人1作品まで。学年、学校での制限は設けない。学年別にまとめて応募すること。
- ②作品に学校名は記入しないこと。学校印は押さないこと。
- ③課題は自由とする。課題と落款が審査の対象となる。
- ④用紙のサイズ:画仙紙(半切か全紙)。縦、横自由。
- ⑤作品はいずれも本表装又は仮巻きにせず書き下ろし(まくり)のままとし、作品カードを裏面右上に貼る。  
(カードA部分を糊付け)
- ⑥作成方法:書道とする(毛筆)。画仙紙(半切か全紙)に揮毫すること。細字用の紙に揮毫した作品を切り、貼り付けて提出することはできない。必ず1枚の用紙に揮毫すること。
- ⑦作品には必ず落款を入れるか、落款印を押すこと(ただし、落款は名のみか落款印のみでも可)。
- ⑧作品カードの題名欄には、臨書の場合には古典名を、創作の場合は釈文を記入すること。釈文のコピーを作品カードに添付して応募も可能。  
※著作物使用に該当する場合は、著作権を侵害しないように各自で権利処理を行なった後に  
釈文欄に「権利処理済み」と記載すること。記載が無い場合未処理とみなす。
- ⑨『篆刻作品』の出品も可とする。その場合、指導者の補刀が入っていないもので、画仙紙に直接押されたものであること。用紙・サイズ等は上記①から⑧と同様とする。

## < 特別支援学校・学級 >

※特別支援部門で審査希望の生徒のみ作品提出して下さい ※出品カードに○印記入

### ■ 絵画部門

- ①応募は1人1作品まで。学年、学校での制限は設けない。学年別にまとめて提出すること。
- ②クレヨン画、水彩画、アクリル画、版画、素描、平面デザインなどとし原則として画用紙に描くものとする。
- ③大きさは四つ切り大(382mm×542mm)以内とし、それより小さい作品は四つ切りの台紙に貼って出品する。
- ④複数の生徒による作品の制作(合作)も認める。合作作品のサイズは問わない。
- ⑤作品カードは、用紙の裏面右上に貼り付け、作品よりはみ出ないようにする。(カードA部分を糊付け)
- ⑥児童生徒の発達段階をふまえた個性豊かな作品であること。

### ■ 作文部門

※読書感想文は対象外とする。

<出品制限について>

・学年、学校での制限は設けない。散文・韻文(詩・短歌・俳句)の両方に応募可。

#### I. 散文

- ①応募は1人1作品まで。
- ②作品は児童生徒の直筆を原則とする。但し、生徒が直筆で作成できないと判断した場合は、代筆・パソコンによる作成を認める。その場合、生徒の直筆作品を添付し、代筆理由をカードに明記すること。
- ③題名の次の行には「学年、氏名」のみを記入。学校名は記入しないこと。
- ④原稿は二つ折りにし、必ずページ番号をつけてつづること。作品カードは、最終ページの後ろに白紙を一枚追加し、その右上に貼ること。(カードA部分をしっかりと糊付け)
- ⑤文字・枚数制限は以下の通り。学校名入りの原稿用紙は使用不可。

小学校1年生～2年生	196字詰め(14字×14字)、もしくは195字詰め(13字×15字)の原稿用紙2枚～4枚。
小学校3年生～高校生	原稿用紙は400字詰め、196字詰めどちらかを使用し枚数は3枚～8枚

#### II. 韻文(詩・短歌・俳句・川柳)

- ①作成方法については散文部門と同様。
- ②韻文部門は、1人で最大3作品に応募できる。  
詩1編(題名を記入、枚数制限なし)、短歌3首、俳句・川柳3句。短歌は3首、俳句・川柳は3句に満たない作品は、審査対象外とする。短歌・俳句は「題名」無し、一行目に「学年、氏名」を記入、学校名は記入しないこと。

#### III. 創作文

- ①作成方法については散文部門と同じとする。
- ②高等学校(高等特別支援学校、高等支援学校、高等部)のみの応募とする。

### ■ 書道部門

- ①応募は1人1作品まで。学年、学校での制限は設けない。学年別にまとめて提出すること。
- ②作品の表左側には 学年と氏名だけを書くこと。学校名や階級は記入せず、学校印も押さないこと。
- ③課題は自由とする。
- ④用紙のサイズは問わない。
- ⑤作成方法 書写とする(楷書、行書とする)。
- ⑥作品は本表装又は仮巻きにせず作品のままとし、作品カードを裏面右上に貼る。(カードA部分を糊付け)

▼担当の先生へ回覧して下さい▼

## 第74回全琉小・中・高校 図画作文書道コンクール

### 同封資料

◇学校長宛案内文

◇応募要項

◇募集チラシ

◇学校コード

※点数表、カード、名簿は必要事項を記入し、  
作品と一緒に必ず提出して下さい。

◆応募点数表 (※)

◆作品カード (※)

◆応募者名簿 (※)

出品に関する資料は こちらのQRコードをご利用下さい。



9月7日(月)から郵送受付開始。窓口受付の日程は要項にてご確認下さい。

# 【小 学 校】

## ▶那覇市

学校コード	学校名
C-0101	安謝小学校
C-0102	城東小学校
C-0103	城北小学校
C-0104	城西小学校
C-0105	城南小学校
C-0106	真嘉比小学校
C-0107	泊小学校
C-0108	大道小学校
C-0109	松川小学校
C-0110	識名小学校
C-0111	壺屋小学校
C-0112	若狭小学校
C-0113	那覇小学校
C-0114	神原小学校
C-0115	真和志小学校
C-0116	与儀小学校
C-0117	城岳小学校
C-0118	天妃小学校
C-0119	開南小学校
C-0120	垣花小学校
C-0121	小禄小学校
C-0122	高良小学校
C-0123	宇栄原小学校
C-0124	松島小学校
C-0125	古蔵小学校
C-0126	上間小学校
C-0127	大名小学校
C-0128	石嶺小学校
C-0129	仲井真小学校
C-0130	金城小学校
C-0131	曙小学校
C-0132	小禄南小学校

学校コード	学校名
C-0133	真地小学校
C-0134	さつき小学校
C-0135	銘苅小学校
C-0136	天久小学校

## ▶浦添市

学校コード	学校名
C-0201	浦添小学校
C-0202	仲西小学校
C-0203	神森小学校
C-0204	浦城小学校
C-0205	牧港小学校
C-0206	当山小学校
C-0207	内間小学校
C-0208	港川小学校
C-0209	宮城小学校
C-0210	沢岬小学校
C-0211	前田小学校

## ▶糸満市

学校コード	学校名
C-0301	兼城小学校
C-0302	糸満小学校
C-0303	糸満南小学校
C-0304	高嶺小学校
C-0305	真壁小学校
C-0306	喜屋武小学校
C-0307	米須小学校
C-0308	西崎小学校
C-0309	潮平小学校
C-0310	光洋小学校
C-0311	米須小学校大度分校

## ▶豊見城市・八重瀬町 南城市・与那原町・南風原町

学校コード	学校名
C-0401	上田小学校
C-0402	長嶺小学校
C-0403	座安小学校
C-0404	豊見城小学校
C-0405	伊良波小学校
C-0406	とよみ小学校
C-0407	豊崎小学校
C-0408	ゆたか小学校
C-0409	東風平小学校
C-0410	白川小学校
C-0411	新城小学校
C-0412	具志頭小学校
C-0413	船越小学校
C-0414	玉城小学校
C-0415	百名小学校
C-0416	知念小学校
C-0417	久高小学校
C-0418	佐敷小学校
C-0419	馬天小学校
C-0420	大里北小学校
C-0421	大里南小学校
C-0422	与那原小学校
C-0423	与那原東小学校
C-0424	南風原小学校
C-0425	津嘉山小学校
C-0426	北丘小学校
C-0427	翔南小学校
C-0428	オキナフインターナショナルスクール

▶本部町

学校コード	学校名
C-1001	本部小学校
C-1002	伊豆味小学校
C-1003	瀬底小学校
C-1005	上本部学園

▶国頭村・大宜味村・東村・今帰仁村

学校コード	学校名
C-1102	奥小学校
C-1104	安田小学校
C-1105	安波小学校
C-1106	辺土名小学校
C-1107	奥間小学校
C-1108	大宜味小学校
C-1109	高江小学校
C-1110	村立東小学校
C-1111	有銘小学校
C-1112	兼次小学校
C-1113	今帰仁小学校
C-1114	天底小学校

▶伊江村・伊平屋村・伊是名村

学校コード	学校名
C-1115	伊江小学校
C-1116	西小学校
C-1117	伊平屋小学校
C-1119	伊是名小学校

▶宮古島市

学校コード	学校名
C-1201	平良第一小学校
C-1202	北小学校
C-1203	南小学校
C-1204	市立東小学校
C-1205	久松小学校
C-1206	鏡原小学校

学校コード	学校名
C-1207	西辺小学校
C-1208	狩俣小学校
C-1209	池間小学校
C-1210	西城小学校
C-1211	城辺小学校
C-1212	福嶺小学校
C-1213	砂川小学校
C-1214	下地小学校
C-1215	上野小学校
C-1216	伊良部島小学校
C-1217	多良間小学校

▶石垣市

学校コード	学校名
C-1301	富野小学校
C-1302	吉原小学校
C-1303	川平小学校
C-1304	崎枝小学校
C-1305	名蔵小学校
C-1306	新川小学校
C-1307	石垣小学校
C-1308	登野城小学校
C-1309	平真小学校
C-1310	大浜小学校
C-1311	川原小学校
C-1312	大本小学校
C-1313	宮良小学校
C-1314	白保小学校
C-1315	伊野田小学校
C-1316	明石小学校
C-1318	野底小学校
C-1319	八島小学校
C-1320	真喜良小学校
C-1321	海星小学校

▶竹富町・与那国町

学校コード	学校名
C-1322	竹富小学校
C-1323	黒島小学校
C-1324	小浜小学校
C-1325	波照間小学校
C-1326	大原小学校
C-1328	上原小学校
C-1329	西表小学校
C-1330	白浜小学校
C-1331	船浮小学校
C-1332	鳩間小学校
C-1333	与那国小学校
C-1334	久部良小学校
C-1335	比川小学校

▶久米島町・南北大東村・渡嘉敷村  
座間味村・粟国村・渡名喜村

学校コード	学校名
C-1401	仲里小学校
C-1402	美崎小学校
C-1403	久米島小学校
C-1405	大岳小学校
C-1406	清水小学校
C-1407	南大東小学校
C-1408	北大東小学校
C-1409	渡嘉敷小学校
C-1410	阿波連小学校
C-1411	座間味小学校
C-1412	阿嘉小学校
C-1413	慶留間小学校
C-1414	粟国小学校
C-1415	渡名喜小学校

# 第74回全琉小・中・高校図画・作文・書道コンクール【応募点数表】

## <小学校>

※用紙は拡大縮小しないでください

学校コード	学校名	連絡先			
C-1115	伊江小学校	電話:	担当者:		
		メール:			
A応募料	B返却手数料	支払合計 (A+B)		支払方法 ○で囲む	
円	700円	円	現金	書留郵送	銀行振込

※応募料は200円×応募作品数(①+②の合計)

【普通学級】		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
図画								
作文	散文 (4点以内)							
	韻文 (4点以内)							
書道								
(合計)								
①合計								

【特別支援学級】		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
図画								
作文	散文※							
	韻文※							
書道								
(合計)								
②合計								

※特別支援学級の作文は学年、学校での点数制限はありません

応募作品数 合計 ①+②

<事務局記入>

受付		備考											
9月	日	本社・北部・中部・郵送											
最優秀	点	優秀	点	優良	点	佳作	点	選外	点	計	点	登録 (wd)	<input type="checkbox"/>

<第74回全琉小中高校図画作文書道コンクール>  
**作品カード【A】** こちらを貼り付け

①A・B両方記入、AとBは切り離さない  
 ②カードAを貼り付け、カードは拡大縮小しない  
 ③書道(臨書)は古典名を、創作は釈文を題名に記入

学校コード	学年	部門	応募部門
C-1115	年	①図画絵画 ②散文 ③韻文 ④創作文 ⑤書道	
<b>学校名</b>	伊江小学校		
<b>名前</b> <small>ふりがな不要</small>	※姓(苗字)と名前の間はスペースをあける		
連絡事項			
<b>題名</b>			
<b>特別支援</b>	小学部	中学部	高等部
※特別支援学級・学校の生徒は 赤字で○を記入 →			

事務局記入欄

最優秀賞	優秀賞	優良賞	佳作
------	-----	-----	----

—— (作品カードA・Bは切り離さない) ——

<第74回全琉小中高校図画作文書道コンクール>  
**作品カード【B】** Bは貼り付け禁止

※名前は、新聞、賞状に載るので正しく書いて下さい

学校コード	学年	部門	応募部門
C-1115	年	①図画絵画 ②散文 ③韻文 ④創作文 ⑤書道	
<b>学校名</b>	伊江小学校		
<b>名前</b> <small>ふりがな不要</small>	※姓(苗字)と名前の間はスペースをあける		
※連絡事項			
<b>題名</b>			
<b>特別支援</b>	小学部	中学部	高等部
※特別支援学級・学校の生徒は 赤字で○を記入 →			

事務局記入欄

最優秀賞	優秀賞	優良賞	佳作
------	-----	-----	----

切り取り線

切り取り線

<第74回全琉小中高校図画作文書道コンクール>  
**作品カード【A】** こちらを貼り付け

①A・B両方記入、AとBは切り離さない  
 ②カードAを貼り付け、カードは拡大縮小しない  
 ③書道(臨書)は古典名を、創作は釈文を題名に記入

学校コード	学年	部門	応募部門
C-1115	年	①図画絵画 ②散文 ③韻文 ④創作文 ⑤書道	
<b>学校名</b>	伊江小学校		
<b>名前</b> <small>ふりがな不要</small>	※姓(苗字)と名前の間はスペースをあける		
連絡事項			
<b>題名</b>			
<b>特別支援</b>	小学部	中学部	高等部
※特別支援学級・学校の生徒は 赤字で○を記入 →			

事務局記入欄

最優秀賞	優秀賞	優良賞	佳作
------	-----	-----	----

—— (作品カードA・Bは切り離さない) ——

<第74回全琉小中高校図画作文書道コンクール>  
**作品カード【B】** Bは貼り付け禁止

※名前は、新聞、賞状に載るので正しく書いて下さい

学校コード	学年	部門	応募部門
C-1115	年	①図画絵画 ②散文 ③韻文 ④創作文 ⑤書道	
<b>学校名</b>	伊江小学校		
<b>名前</b> <small>ふりがな不要</small>	※姓(苗字)と名前の間はスペースをあける		
※連絡事項			
<b>題名</b>			
<b>特別支援</b>	小学部	中学部	高等部
※特別支援学級・学校の生徒は 赤字で○を記入 →			

事務局記入欄

最優秀賞	優秀賞	優良賞	佳作
------	-----	-----	----

# 第74回全琉小・中・高校図画・作文・書道コンクール【応募者名簿】

学校コード	C-1115	学校名	伊江小学校	担当者	
-------	--------	-----	-------	-----	--

※「新聞」や「賞状」印刷の確認で使います。部門や学年の順に、きれいに正しく書いて下さい。

	部門 (該当箇所を○で囲む)			学年	名前	特別支援 ○で囲む
1	図画	作文 ( 散文・韻文 )	書道	年		特別
2	図画	作文 ( 散文・韻文 )	書道	年		特別
3	図画	作文 ( 散文・韻文 )	書道	年		特別
4	図画	作文 ( 散文・韻文 )	書道	年		特別
5	図画	作文 ( 散文・韻文 )	書道	年		特別
6	図画	作文 ( 散文・韻文 )	書道	年		特別
7	図画	作文 ( 散文・韻文 )	書道	年		特別
8	図画	作文 ( 散文・韻文 )	書道	年		特別
9	図画	作文 ( 散文・韻文 )	書道	年		特別
10	図画	作文 ( 散文・韻文 )	書道	年		特別
11	図画	作文 ( 散文・韻文 )	書道	年		特別
12	図画	作文 ( 散文・韻文 )	書道	年		特別
13	図画	作文 ( 散文・韻文 )	書道	年		特別
14	図画	作文 ( 散文・韻文 )	書道	年		特別
15	図画	作文 ( 散文・韻文 )	書道	年		特別
16	図画	作文 ( 散文・韻文 )	書道	年		特別
17	図画	作文 ( 散文・韻文 )	書道	年		特別
18	図画	作文 ( 散文・韻文 )	書道	年		特別
19	図画	作文 ( 散文・韻文 )	書道	年		特別
20	図画	作文 ( 散文・韻文 )	書道	年		特別